

新旧対照表

地方独立行政法人神奈川県立病院機構令和7年度業務実績評価書（案）

参考資料2

新					旧					
1	P 2 2 評価結果（1）項目別評価				P 2 2 評価結果（1）項目別評価					
	大項目		評価	小項目 評価	項目数	大項目		評価	小項目 評価	項目数
	1	県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置	A 中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある。	S	0	1	県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置	A 中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある。	S	0
				A	10				A	10
				B	<u>6</u>				B	<u>5</u>
C				<u>0</u>	C				<u>1</u>	
D				0	D				0	
項目数 計		16	項目数 計		16					
2	P 2 2 評価結果（1）項目別評価				P 2 2 評価結果（1）項目別評価					
	大項目		評価	小項目 評価	項目数	大項目		評価	小項目 評価	項目数
	3	財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置	A 中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある。	S	0	1	財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置	B 中期計画の達成に向けて概ね順調な進捗状況にある。	S	0
				A	<u>1</u>				A	<u>0</u>
				B	<u>0</u>				B	<u>1</u>
C				0	C				0	
D				0	D				0	
項目数 計		1	項目数 計		1					
3	P 2 2 評価結果（2）全体評価				P 2 2 評価結果（2）全体評価					
	評価理由	項目別評価は、大項目 4 項目中、A 評価が <u>3 項目</u> 、B 評価が <u>1 項目</u> であり、「中期計画の達成に向け順調な進捗が図られた」と判断したものである。			評価理由	項目別評価は、大項目 4 項目中、A 評価が <u>2 項目</u> 、B 評価が <u>2 項目</u> であり、「中期計画の達成に向け順調な進捗が図られた」と判断したものである。				

新旧対照表

地方独立行政法人神奈川県立病院機構令和7年度業務実績評価書（案）

	新	旧
4	P 4 3 項目別評価の詳細 （1）大項目1「県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置」（小項目1～16） 【評価結果と判断理由】 「高度医療の提供」、「災害・感染症医療提供体制の充実・強化」、「患者や家族、地域から信頼される質の高い医療」、「各病院の主な機能と今後の取組」及び「県の施策との連携・協働」の5つの面における取組をそれぞれ検証したところ、小項目16項目中10項目で年度計画を達成し、<u>6項目で年度計画を概ね達成した。</u>このことから、大項目評価としては、A評価が妥当と判断した。	P 4 3 項目別評価の詳細 （1）大項目1「県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置」（小項目1～16） 【評価結果と判断理由】 「高度医療の提供」、「災害・感染症医療提供体制の充実・強化」、「患者や家族、地域から信頼される質の高い医療」、「各病院の主な機能と今後の取組」及び「県の施策との連携・協働」の5つの面における取組をそれぞれ検証したところ、小項目16項目中10項目で年度計画を達成し、<u>5項目で年度計画を概ね達成した。また、1項目で年度計画を下回っており、改善の余地がある。</u>このことから、大項目評価としては、A評価が妥当と判断した。
5	P 5 3 項目別評価の詳細 （3）大項目3「財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置」（小項目20） 【業務実績の検証】 ・ <u>また、令和7年度の決算においては、令和7年度予算を超える総損益を達成するとともに、「経常収支比率」「修正医業収支比率」「資金収支」「有利子長期負債」の目標値を達成した。</u> ・ <u>なお、令和7年度の予算では、長期借入金等償還金（元金）に充当されていた運営費負担金を損益計算書上の収益に計上するという会計上の変更、運営費負担金の大幅な増額を行ったことに留意する必要がある。</u>	P 5 3 項目別評価の詳細 （3）大項目3「財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置」（小項目20） 【業務実績の検証】 ・ <u>しかし、県からの運営費負担金は大幅に増額されている。</u>

新旧対照表

地方独立行政法人神奈川県立病院機構令和7年度業務実績評価書（案）

	新	旧
6	P 5 3 項目別評価の詳細 （3）大項目3「財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置」（小項目20） 【評価結果と判断理由】 令和7年度業務実績報告書及び小項目評価の結果を基に、業務実績の検証を踏まえ総合的に判断し、<u>A評価（中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある）</u>とする。 小項目1項目が<u>年度計画を達成した</u>ことから、大項目評価としては、<u>A評価</u>が妥当と判断した。	P 5 3 項目別評価の詳細 （3）大項目3「財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置」（小項目20） 【評価結果と判断理由】 令和7年度業務実績報告書及び小項目評価の結果を基に、業務実績の検証を踏まえ総合的に判断し、<u>B評価（中期計画の達成に向けて概ね順調な進捗状況にある）</u>とする。 小項目1項目が<u>年度計画を概ね達成した</u>ことから、大項目評価としては、<u>B評価</u>が妥当と判断した。
7	P 5 4 評価委員会からの意見、指摘等 （1）令和8年度神奈川県地方独立行政法人神奈川県立病院機構評価委員会委員 委員長 河原 和夫（医療法人財団利定会大久野病院理事・院長） 副委員長 笹生 正人（神奈川県医師会副会長）	P 5 4 評価委員会からの意見、指摘等 （1）令和8年度神奈川県地方独立行政法人神奈川県立病院機構評価委員会委員 委員長 河原 和夫（医療法人財団利定会大久野病院理事・院長） 委員 笹生 正人（神奈川県医師会副会長）
8	P 6 4 評価委員会からの意見、指摘等 （4）各委員からの主な意見 <u><令和8年8月4日（火）開催時></u> <u>小項目9（医療安全対策の推進）県評価コメントについて</u> ・ <u>がんセンターの医療事故で4か月間手術ができなかった、県民に迷惑をかけたということは小項目9には当てはまらないのではない</u><u>か。医療安全の管理としては、事故が起こった時の事後的な対応はきちんとできていると感じる。</u> ・ <u>『42の提言』アクションプラン」の進捗が計画より遅れているので、県案のとおり、B評価とする。</u>	P 6 4 評価委員会からの意見、指摘等 （4）各委員からの主な意見 <u>（新規）</u>

新旧対照表

地方独立行政法人神奈川県立病院機構令和7年度業務実績評価書（案）

	新	旧
8	<u>小項目 14（がんセンター）県評価案のC評価について</u> ・ <u>4か月間手術を中止して再発防止策を講じる期間を設けたという</u> <u>ことで、医療安全に対する考え方や行動は正しいと思う。再発防止</u> <u>策を取っていることを言及した上で、B評価としてはどうか。</u> <u>小項目 20（財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措</u> <u>置）県評価案のB評価について</u> ・ <u>会計上の変更があり、昨年度と前提条件が違うので、評価が難し</u> <u>い。</u> ・ <u>令和7年度の決算では、最終的に黒字となっており、昨年度から</u> <u>改善しているが、その背景には、会計上の変更や運営費負担金の大幅な増額があ</u> <u>ったことから、県民にわかるように説明を補足した上</u> <u>で、A評価としてはどうか。</u>	
9	P 6 4 評価委員会からの意見、指摘等 （5）委員の意見を受けて評価を変更した項目 ・ <u>小項目 14（がんセンター）について、委員の意見を受けて、C</u> <u>評価からB評価へ変更した。</u> ・ <u>小項目 20（財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置）について、委員の意見を受けて、B評価からA評価へ変更した。</u>	P 6 4 評価委員会からの意見、指摘等 （5）委員の意見を受けて評価を変更した項目 <u>（新規）</u>